



2015年度 データガバナンス委員会 第1回

オープンデータ公開ガイドの項目整理

2015.10.9

一般社団法人オープン&ビッグデータ活用・地方創生推進機構

1. 「地方公共団体のための最初の手引書」と当機構ガイドの調整

ガイドの項目	手引書との対応	対応について
第2章 2.1 オープンデータに関する主な動向	<ul style="list-style-type: none"> 日本国内の動向について、手引書6～7ページに記載 自治体の動向について、手引書「付録：参考情報」に記載 国際動向について、手引書7ページに記載 	<ul style="list-style-type: none"> 「ガイド」の記述を削除 必要な事項を「手引書」に記載
2.2 オープンデータの意義	<ul style="list-style-type: none"> 手引書「第1章：自治体にとってのオープンデータとは」に記載 	<ul style="list-style-type: none"> 「ガイド」の記述を削除
第3章 オープンデータの整備・掲載手順	<ul style="list-style-type: none"> 手引書「第2章：データをオープンデータにしよう」に記載 	<ul style="list-style-type: none"> 「ガイド」の記述を削除
(新規追加予定) 自治体向けの決定等	<ul style="list-style-type: none"> 手引書に記載なし オープンデータに関する政府の決定、ガイドライン等の内、自治体に関連するものの抜粋 (自治体からまとめて見られる文書が欲しいという依頼有り) 	<ul style="list-style-type: none"> 「手引書」に記載を依頼 困難な場合は「ガイド」に記載
(新規追加予定) オープンデータの経済効果	<ul style="list-style-type: none"> 手引書に記載なし データを無償で二次利用を可能にすることによる経済効果について記載を予定 (EUの論文等) 	<ul style="list-style-type: none"> 「ガイド」に記載予定 「手引書」に記載予定があれば調整



参考：「地方公共団体のための最初の手引書」と当機構ガイドの関係

手引書項目	オープンデータガイド（現状）	オープンデータガイド改訂案
オープンデータに関する既存の取組と本書の位置づけ	第1章 1.3本書の位置づけ	
オープンデータに関する主な取組時期	第2章 2.1 オープンデータに関する主な動向	手引書に集約
第1章 1.オープンデータとは	2.2 オープンデータの意義 2.3 本書におけるオープンデータの定義	手引書に集約
2.自治体にとってのオープンデータの意義	2.2 オープンデータの意義	手引書に集約
第2章 オープンデータに向けた6つのステップ 〈ステップ1〉～〈ステップ2〉	第3章 オープンデータの整備・掲載手順	手引書に集約
〈ステップ3〉	第8章～第9章	ステップ3に関連して、公開データの選定、データの作成、メタデータの作成についてガイドで詳細を説明
〈ステップ4〉	第4章～第7章	ステップ4に関連して、利用ルール部分についてガイドで詳細を説明
〈ステップ5〉～〈ステップ6〉	なし	
付録：参考情報	2.1オープンデータに関する主な動向	手引書に集約
なし	なし	オープンデータの経済効果について新規追加



2. オープンデータ公開ガイドの目次案

オープンデータガイド 目次	内容
第1章 はじめに	本書の目的、対象読者、位置づけを記載 特に、内閣官房のガイド等との関係性について、最初に読むべきは手引書であるという整理する 従来の第2章の情報の一部を記載。(定義など)
第2章 オープンデータ利用ルールの比較	オープンデータにおける利用ルールの必要性 オープンデータ利用ルールの概要 (CC-BY、CC0、政府標準利用規約の紹介) 利用ルールの比較
第3章 オープンデータ利用ルールの使い方	どの目的であればどの利用ルールを利用すると良いのかの整理 各利用ルールの具体的な利用方法 ケーススタディ
第4章 オープンデータの技術レベル	従来と同様の記載 ガイドとの関係性が見えるように修正 (技術委員会で検討)
第5章 オープンデータのための技術的指針	従来と同様の記載 ガイドとの関係性が見えるように修正 (技術委員会で検討)
付録 オープンデータに関する規格・ツール データカタログシステムCKAN	従来と同様の記載 (技術委員会で検討)

